備　前　市　事　務　事　業　評　価　シ　ー　ト

（平成22年度事業）

事業の概要

事業開始年度	平成２０年度～		根拠法令・例規等	岡山県（地域の子育て応援団育成事業） 地域の子育て応援団育成事業委託要綱
総合計画 大項目	基本目標	03 地域文化とひとが輝くまちづくり	問合先 担当課（室）	生涯学習課生涯学習係
中項目	基本施策	02 生きがいのあるまちづくり	職・氏名	係長　杉田　和也
小項目	施　策	01 家庭教育	電　話	０８６９－６４－１８４１
事務事業名		01 家庭教育支援事業	このシート作成に要した時間	5.0 時間

Plan

事業の目的

対　象 （誰・何に対して）	市内で子育てをしている保護者
目　的 （何のために）	今日の地域の子育てに関する課題を解決するために家庭教育に関する学習・交流機会の提供等の取組を支援する
事業の意図する成果 （どのような状態にしたいのか）	子育て支援を行うNPO団体等の活動が広がることを支援し、行政と協働で地域ぐるみで子どもを育む基盤づくりをする

Do

事業の実績

目的を達成するため実施した事業

細事業名	事業の説明	優先度
家庭教育推進事業	子育て支援を行うＮＰＯ団体等と行政が協働し、子どもの健全育成や家庭教育支援に関する学び・交流・情報の提供等を行う	◎

事業費等		単位	平成20年度実績		平成21年度実績		平成22年度実績	
決算額 事業費	直接事業費	千円						
	必要人員　人件費		0.20人	1,549	0.16人	1,213	0.17人	1,450
	事業費計			1,549		1,213		1,450
財源	国県支出金	千円						
	受益者負担							
	繰入金							
	市債							
	その他（　）							
	一般財源			1,549		1,213		1,450
受益者負担比率		%		－		－		－

結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
結果指標	地域の子育て応援団事業参加者数	説明	地域の子育て応援団事業参加者数		
	結果指標量	人	564	105	282
	対前年比	%	－	18.6%	268.6%
	活動コスト	円	1,549,000	1,213,000	1,450,000
	単位当たりコスト		2,746	11,552	5,142

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果

成果指標名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
地域の子育て応援団事業参加者数	目標値（A）	500	500	500	500
	実績値（B）	564	105	282	到達目標値
	達成率（B/A）	112.80%	21.00%	56.40%	500

成果指標設定の考え方・式や説明

「地域の子育て応援事業」は、子育て支援係と子育て支援をおこなっているＮＰＯの４団体と、地域を限定して実施した子ども向けイベントへの参加者数

Check

事務事業の評価

５段階評価（A～E）のランク基準　A：高い　B：やや高い　C：普通　D：やや低い　E：低い

妥当性の評価

市の関与の妥当性・必要性

- ☐ 市が実施するよう法令で義務づけられている
- ☐ 法令で義務づけられてないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす
- ☐ 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない
- ☐ 事業の内容が一部の受益者に偏っている
- ☐ 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている
- ☑ 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である
- ☐ 事業開始当初の目的から変化してきている
- ☐ 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている
- ☐ 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある

市民ニーズ

- ☐ 市民・団体等から要望・要請が強い

妥当性評価 <A～E>：**B**

効率性の評価

コスト手段

- ☑ 単位当たりコストは前年度と比較して改善している
- ☐ 実施方法（派遣・委託含）を見直すことでコストを下げる余地がある
- ☐ 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある
- ☐ コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい
- ☐ 受益者負担率は適正である
- ☐ 受益者負担率を見直す余地がある
- ☐ サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない
- ☐ 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある
- ☑ 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている

効率性評価 <A～E>：**B**

有効性の評価

目的達成度

- ☐ 成果指標の設定は適切である
- ☐ 成果指標の到達目標値は達成できそうである
- ☐ 成果指標達成率は前年度と比較して向上している
- ☐ 成果指標達成率は80%未満となっている
- ☐ 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない

市民参画度

- ☐ 法定事務　・　内部管理事務　であり成果は求めにくい
- ☐ 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している
- ☑ 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している

有効性評価 <A～E>：**C**

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性を評価

進行年度（H23年度）の改革改善内容

状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
			○				

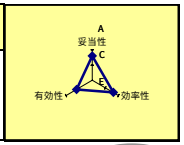
説明：岡山県委託事業「ぱっちりモグモグ　生活リズム向上応援事業」に応募して学校園の教職員、主任児童委員と協働して子どもの家庭教育の基本となる生活習慣の確立を図る事業に取り組む

総合評価

５段階評価（A～E）のランク基準　A：高い　B：やや高い　C：普通　D：やや低い　E：低い

子育て支援に関する学習の場や、交流の機会を設け、子育て支援を行うＮＰＯ団体等と行政が協働して、家庭や地域で子育て支援をしていく機会をもつことができた

評価区分 <A～E>：**B**



Action

平成24年度の方向性・取組目標

方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
			○				

取組目標：「ぱっちりモグモグ　生活リズム向上応援事業」は平成２４年度の岡山県委託事業での予算はないと見込まれる。子育て支援を行うNPO団体活動の情報提供等支援をする